



2021年5月  
Vol.275

え まついのりこ

# 2世代にわたって お子様と共に



春本番となった先日、双子の赤ちゃんをベビーカーにのせたママがご来店くださいました。そのママは、小さい頃からお母さんと一緒にお店に来てくださっていました。5才頃の彼女が

絵本『こんとあき』の中に『ピーターラビット』のマクレガーおじさんを見つけ、「マクレガーおじさんがなんで『こんとあき』に出てくるの?」と質問。お父さんが慌てて「マクレガーさんがイギリスからやってきて、この列車で旅行している最中だよ」と答えたというエピソードがあり、お店でもたくさんの方に紹介してきました。

そんな彼女が今は素敵なママとなって、お子さんと共に絵本を選びに来てくださったのです。



当時のお父さんもお母さんも毎日欠かさず絵本の時間を作り、それがしっかりママに伝わっているのです。今後の双子の娘さんたちと絵本との関わりが楽しみです。

今年の春は在宅時間が長いためか、低学年の子どもたちへの本選びの相談がよくあります。お店の本をぜひ手に取って吟味してください。できればお子様自身がじっくり選べる時間が持てるといいですね。私たちもお手伝いします。

さて、同じように、幼い息子さんを連れてお客様として当店に足を運んでくださっていた方が、この度スタッフの一員となってくださいました。(孝子)

## New Staff

ちょうど4年前、2歳半の息子とみやがわ書店を訪れました。親子で大好きで大切な場所となり、今、自分がお店に立たせていただいているのが不思議な感じですが、皆様と「嬉しい・楽しい」を共有できればと思います。知識不足で至らぬ点多々ありますが、どうぞよろしくお願い致します。(中山夏輝)

※ホームページでも紹介しています。「みやがわ書店」で検索するか下のQRコードで



えほんと童話の店 **みやがわ書店**  
〒519-0505 三重県伊勢市小俣町本町163(JR宮川駅前)  
電話・FAX 0596-22-4317 Eメール ehonbaba@gmail.com  
定休日 毎週日曜日・木曜日 営業時間 AM10:00~PM6:00  
ホームページ <https://www.miyagawaehon.com>



## みやがわ書店 あわこれ

タイトル  
二見正直

4月23日は  
子ども読書デー



2001年4月23日、文部科学省より、「この日を子ども読書の日と制定する」と発表されました。(偶然にもこの日は私、橋村の誕生日!)この年以來、4月23日は一日中、ご来店のお客様のリクエストにもお応えしながら、絵本、紙芝居、手遊び等々で楽しく過ごしています。

過去には3才のMくんが私たちに絵本を読んでくれたこともあります。今年は双子の兄弟が2組揃ってにぎやかに楽しんでくだ

さいました。そして、生後1ヶ月の赤ちゃんも!

おねえちゃんは『こんとあき』の世界をゆったり楽しみ、赤ちゃんには『じゃあじゃあびりびり』などを読んでみました。ページをめくると絵を追ったり、リズムの良い言葉に足をよちよち動かしたり!! 私たちも驚きと感動でした!!

今年も『子ども読書デー』ならではの一日となりました。(孝子)

## お知らせ

2021 5

日	月	火	水	木	金	土
						1
2 定休日	3 営業します	4 おはなし会	5 紙芝居 ピッポの会 ミニ講座	6 定休日	7	8 おはなし会
9 定休日	10	11 大人の ための 絵本の時間	12	13 定休日	14	15
16 定休日	17	18 おはなし会	19	20 定休日	21	22 おはなし会
23 定休日	24	25	26	27 定休日	28	29
30 定休日	31					



## おはなし会

4日(火) 11:00~  
8日(土) 14:00~  
18日(火) 11:00~  
22日(土) 14:00~

## 大人のための絵本の時間

11日(火) 10:30~

## 紙芝居ピッポの会ミニ講座

5日(水) 10:00~

※5/3~5/5は営業します

今月から  
第2土曜日も「おはなし会」  
開催します



「4ひきのちいさいおおかみ」  
スベンヤ・ヘルマン 文  
ヨゼフ・ヴィルコン 絵  
石川素子 訳  
徳間書店 1,980円 (税込)

お母さんの留守中に外に出てみたくなった4ひきのちいさいおおかみ。初めての経験に驚いたり楽しんだり、おなかがいり迷子で不安になったり、そんな様子が静かに語られます。セリフは鳴き声だけ。それが効いています。



「まよなかのトイレ」  
まるやま あやこ さく  
福音館書店 990円 (税込)

真夜中にトイレに行きたくなくなったひろこ。でもお母さんは赤ちゃんのおむつ替え。そこで一人で試してみることにしました。すぐそのトイレでも小さなひろこにとっては大冒険。ぬいぐるみのみいこを連れて行くことにしました。



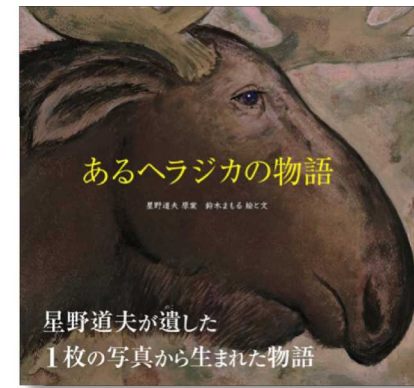
「たいくつな にちようび」  
さく・え MICAIOミカオ  
理論社 1,595円 (税込)

楽しみにしていた約束が急にダメになっちゃった。がっかりしていたら、知らない女の子がやってきて「つまらないなら、おもしろくしちゃおうよ!」と、赤い帽子の中から裁縫道具をとりだして…



「ともだち いっしゅうかん」  
内田麟太郎 作  
降矢なな 絵  
偕成社 1,320円 (税込)

「おれたち、ともだち」シリーズ番外編。キツネのある一週間。クマにヘビ、オオカミ、ヤマネ、テン…たくさんのともだちと過ごす毎日を「一週間」の歌に乗せて。



「あるヘラジカの物語」  
星野道夫 原案  
鈴木まもる 絵と文  
あすなろ書房 1,650円 (税込)

ヘラジカの角が絡み合ったまま骨になった、星野道夫さんが遺した一枚の写真。それをもとに、友人鈴木まもるさんが迫力の絵本にしました。なぜこうなったのか、残酷な自然の摂理。けれども、そこからたくさんの生命が繋がっていく。



「うそ」  
谷川俊太郎 詩  
中山信一 絵  
主婦の友社 1,540円 (税込)

「おかあさんはうそをつくならない」「うそはくるしいと知っているから そういうんだとおもう」。でも少年はある決意をします。嘘にも色々あることを知ってしまった大人にも、チクツと、あるいはズシツとくるのでは?

## 大人コース



「かえるの ごほうび」  
木島始 作 梶山俊夫 レイアウト  
福音館書店 1,540円 (税込)

東京国立博物館で「国宝 鳥獣戯画」絵巻全巻を公開中。有名なウサギやカエルだけでなく、人間や海外の動物、想像の動物も描いた場面があり、全貌が見られるのは珍しいそう

です。  
さて、この絵本は、文字のない絵巻に木島始さんが物語をつけ再構成したものです。「鳥獣戯画」は墨一色で描かれた単純な絵、平安時代の素朴な絵です。しかし、絵本をひろげ、じっくり眺めると、墨は濃くも薄くもなり、ゴツゴツした岩は強く、穏やかな川の流れは柔らかに。動き回る元気な体を太く張りのある線で、柔らかな毛並みはぼかしたりして自由に筆を操り、多彩な表現に引き込まれます。  
墨は消すことができません。一度紙に墨をのせたら描き進むしかない、やり直しできない緊張感の中、表情は可愛らしくユーモラス、体の動きや感情までもが表現されていることに驚かされます。この絵に物語がつくことで、一層生き生きとしてきました。(さつき)



「あまがえるりょこうしゃ ちかたんけん」  
松岡たつひで  
福音館書店 1,320円 (税込)

あまがえる旅行社主催ツアー第4弾。今回は地面の下へのにぎやかな探検旅行。もぐら博士の車に乗って土の中を進みます。ありの巣も一部屋一部屋おじゃまします。

## 新刊紙芝居



「おおきくなったら」 8場面  
脚本・絵 とよたかずひこ  
童心社 1,540円 (税込)

子どものぞうさんは、大きくなったら立派なきばを持つお父さんになりました。ボールが好きなこぶたさんは?うさぎさんは?...なにになるのかな?